

# おやどり

No. 93

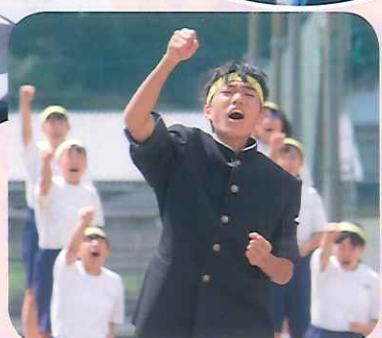
もくじ

PTA活動報告	2
生徒会活動	5
部活動紹介	6

おやどり題字 望月洗陽(3年A組)



## 体育祭



## 合唱祭

心を一つに～最響の歌声を～







# PTA活動

## PTA活動を通じて



PTA会長 洞口裕正

会員の皆様、日頃からPTA活動にご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。この一年を振り返ってみますと、PTA活動を通して多くの人と関わり合うことができ、私自身も成長できたと感じています。

四月のはじめの頃は、とても緊張しながら先生方やPTA役員の方々と話をしていました。「どうやって話をまとめていったらいいのだろう」「子どもたちのためにもっと活動できることはないのか」など、試行錯誤の連続でした。しかし、PTA常任委員会の回数を重ね、活動の一つ一つに取り組んでいくうちに、みんなで一緒に活動できた喜びや充実感を味わい、PTA活動のよさを実感することができました。

様々な場においてトラブルもありましたが、あつという間に過ぎていった一年でした。先生方、会員の方々、地域の方々と協力し、子どもたちのために活動してきたことは、とても貴重な経験になりました。

多くの方々と話し合い、お互いに理解し合い、心強い味方がたくさんいるという安心感は、私の支えとなりました。そして、それはPTA会長の仕事のやりがいへと変化していきました。今は感謝の気持ちで一杯です。

最後に、この一年間、多くの方々にPTA活動にご協力いただき、ありがとうございました。

## バルーンバレー大会

PTA副会長 堀池聡美

この大会は、学区内の、こども園、小、中学校の先生方、保護者の親睦を深めるための大会で、小島地区教育振興会の一環で行われています。今年は、開催が危ぶまれましたが、当番校の保護者の方達のおかげで無事に開催する事が出来ました。やはり、このような行事は、普段見る事の出来ない姿を見る事が出来るととてもいい機会なので、これからも続けていってほしい行事の一つだと思います。

試合の結果は、中学校チームは、優勝という素晴らしい成績をおさめる事が出来ました。気持ち良く汗を流し、笑い合い、先生方の意外な一面をたくさん見る事が出来たととても楽しい大会でした。これからも続いていきますように。健闘を祈ります。

## 奉仕作業

施設委員長 羽田雅美

本年度の奉仕作業は七月十三日土曜日に行いました。

当日は、先生方、父兄の方々、生徒の大勢が集まっていただきました。男性陣は校舎内の教室やトイレ、廊下などを担当しました。日常の清掃では時間が足りなかったり、高くて危険な窓などをきれいにできたと思います。

子どもも大人も協力し合い作業を進めている姿に、小島中のすばらしさを感じました。

奉仕作業終了後は、グラウンドも平らになり、校舎内もとてもきれいになりました。

作業に参加してくださった皆様、貴重な休日のお時間をありがとうございました。

## 小島のコミユカ

三年B組 瀧澤 陽

あの暑い夏の日、僕たちは小島中に集いました。小島中をさらにきれいにするためです。ほとんどの全校生徒とその保護者、先生方が参加してくれました。小島中をより美しくしようと思う人が多い、よい地域だと実感しました。

男性チームは、シャベルを使ってグラウンドに砂をまきました。砂がとても重く、汗がばたばた落ちました。とても大変でしたが、その作業のおかげで、ほこぼこだったグラウンドが平らになりました。

女性チームは、廊下の床に座り込んでメラミンスポンジでみがきました。三十分で三十cmしか進まず心が折れそうだったと聞きました。終わった後のお茶がおいしかったです。





## PTA バザー

母親委員会 堀池由美

今年度の提供品の回収は、PTA 会員のみの回収にしました。集まるのが不安でしたが、皆様のご協力で多数の提供品が集まりました。午後から雨の予報でしたが、なんとか天気もち、先生・生徒・役員が一丸となって、バザー、ジュースともに大盛況のうちに終えることができました。

ボランティアの生徒の皆さんも積極的に動き、大きな声と笑顔で頑張ってくれました。

皆様には、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

売上金は、生徒の為に大切にに使わせて頂きます。

ご協力ありがとうございました。



## ボランティアを通して

三年B組 堀池麻巴

私は、市民体育祭のバザーにボランティアとして参加しました。地域の方々が買いに来てくださった時、みなさんが笑顔でやさしく話しかけてくださり、緊張していた私も自然に笑顔になることができました。ボランティアとして人の役に立つこともでき、かつ地域の方々とのコミュニケーションもとれ、私にとっても楽しい時間になりました。私は今回の経験を通して地域の方々とコミュニケーションをとることはとても大事だと思いました。これからも地域の活動に積極的に参加していきたいです。

## 小島まつり

PTA 副会長 額額芳隆

前日の心配をよそに、昼過ぎには暑く感じるほどの秋晴れの中で小島まつりは開催されました。初めて参加する私は、設置された立派なステージに感動したり、きれいな着物を着た生徒に見とれたり、吹奏楽部の演奏に酔いしれたり、大忙しで楽しみました。また PTA としてのジュース販売は、他の店ではタピオカミルクティー等が販売される激戦区の中、みなさんのご協力のおかげで去年の倍の数を完売することができました。

地域のみなさまのおかげで子どもたちにとっても私にとっても素敵なイベントとすることができました。ありがとうございました。



## 教育講演会

インターネットとの賢い付き合い方

PTA 副会長 堀池紀子

インターネットの利用は毎日欠かせないものとなっています。学生の利用方法としてはコミュニケーション、動画、ゲームが主で、ユーチューブ利用が断トツなのだそうです。

私が講演会で特に印象に残ったお話は SNS の利用の注意点でした。写真投稿の際には位置情報の OFF、他の人が見ても困らないものを投稿する等注意を図らないと炎上、拡散し、知らない人にまで知られてしまうという怖さをビデオを見て改めて感じました。LINE を使用する際は友達自動追加機能、ID 検索、ログイン許可の OFF、メッセージ受信拒否を ON にして注意しなくてはならないということでした。他にも子どもが安全にネット利用するためにフィルタリングを設定する、ルールを作るなど大変実践に役立つお話でした。





## 地域防災訓練

PTA副会長 高橋 憲裕

十二月一日、小島中学校のグラウンドにて、地域防災訓練が行われました。小島地区の小中高校生、地域住民の方々に加えて、今年は陸上自衛隊や消防、警察など六百名以上が参加する大規模なものになりました。

内容は炊き出しや倒壊家屋からの負傷者の救出訓練、救命講習、土のうをこしらえて積むといった災害時に役立つものばかりでした。

生徒たちも災害時には地域防災の担い手として期待されます。多くの人達や団体と一緒に取り組んだ訓練は、自助と共助の意識を高める有意義な体験となりました。



## 防災訓練に参加して

三年A組 池ヶ谷 洸夢

今年も十二月一日に地域防災訓練が行われました。今年は例年とは異なり炊出、ロープ結索、土のう作り、負傷者搬送、救命講習などの訓練がありました。僕は、土のう作りの体験をしました。土のうは、川などの氾濫をふせぐためだけでなく自衛隊などで銃の弾を貫通させないためなどさまざまな使い方がありました。静岡県は、あまり大きな災害がありません。そのため、防災などへの意識が薄れていることが大きな問題です。今動ける中学生が防災を学べば、その問題は防げと思います。そのためこの防災訓練はとてもいいものになったと思います。

## 校外一斉補導

校外生活委員長 望月 紗矢香

今年も、雨が多く夏の校外一斉補導は中止となり、冬季だけの校外一斉補導が十二月十六日に行われました。

地域の方々と、地区ごとグループに分かれ、各箇所のパトロールを行いました。どの地区でも夜に歩く様な行為や不審な人物は見られず無事に終了することができました。

保護者の皆様や地域の皆様に見守られ支えられてる子供たちは、安心して生活できる環境があり、とても幸せだと思います。これからも子供たちの為に協力をしていただきますよう宜しくお願い致します。

校外一斉補導にご参加頂いた皆様ありがとうございました。



## 資源回収のお礼

PTA会長 洞口 裕正

今年度も資源回収にご協力をいただきありがとうございました。この回収による貴重な収益金は、教育活動の資金の一部として、有効に活用させていただきました。資源回収状況としましては、年々回収量の減少が起きています。減少する一例として、この地区では、資源回収が何時でもできる回収所があります。その様な背景から資源回収量の減少が進んでいると考えられます。皆様には、今後も毎月第三日曜日の早朝から各地区の回収場所に資源を出していただけると助かります。今後とも協力、よろしく願います。





## 学校教育目標

# 『知・徳・体』の バランスのとれた力を身に付けた生徒

「素晴らしい地域と  
子どもたちに出会えて」



校長  
野崎 丈弘

清水小島中学に赴任して1年が過ぎようとしています。まずは小島地区を知ることが肝心だと考え、様々な神社の祭典や小島まつり等に参加させていただきました。小島地区の歴史、文化、そしてそれらを守り受け継いでいこうとする地域の方々の営みにふれ、素晴らしい地域であることを実感しています。子どもたちのボランティア活動への参加も積極的に、興津川の清掃には大人に混じって中学生が四〇名も参加しており驚きました。お祭りの司会や敬老会の手伝いにも生徒自ら参加していく姿が見られ本当に素晴らしいと思いました。学校生活でも、自ら考え、行動していく姿が生徒会活動や授業の随所に見られ、すでに新学習指導要領が目指す、主体的、対話的で深い学びの素地ができています。職員一同、このような小島地区の子どもたちの教育に関われる喜びを日々感じています。今後とも、学校教育へのご理解、ご支援をよろしくお願い申し上げます。



後期生徒会役員



前期生徒会役員

誰かではなく「自分」という意識をもち、自分で考えて動くことで、多くの笑顔があふれる。このような思いを込め設定したスローガン「自ら考動 あふれる笑顔」の達成に向け活動する中で、小島中は少しずつですが変わっていくことができたと思います。誰かの話に対し返事をする。それに付られ周りの人も返事をする。一人が見本となるような挨拶をする。された側も意識し、よい挨拶をするようになる。そのようなプラスな行動が小島中に広がり始めたと思います。さらによい学校にする意識をみんながもち、小島中学校を笑顔あふれる場所にしましょう。生徒会活動にご協力くださり、本当にありがとうございます。

私たちは「創造」あたりまえからの「一歩」というスローガンをつくりました。あたりまえのことをあたりまえにできることで、はじめて「創造」することができのだと思います。あたりまえのレベルが高くなると、今よりもさらに良い小島中になると思っています。例えば、明るく、元気で笑顔の挨拶ができることや、五分前行動などがあたりまえのことだと思っています。一年後、生徒全員があたりまえのことをあたりまえにでき、さらなる向上、「創造」すること、スローガン達成となると思います。これから、生徒全員で協力して、さらに良い小島中学校を創っていききたいと思います。

プラス  
十の連鎖

## 小島中生徒会



前期生徒会長  
3年A組  
金城 尚 弥



後期生徒会長  
2年A組  
望月 美 玖

更なる高みを目指して



# 専門委員会紹介

## 生活専門委員会

三年B組 池ヶ谷莉玖

生活専門委員会では、「社会性を身につけよう」最高の挨拶、規律ある生活」を目標に活動してきました。

挨拶活動はボランティア化し、全校生徒にきまりを意識してもらおう様々な呼びかけをしてきました。これらの活動を通して、以前より全校生徒の挨拶が増え、一人一人がきまりを意識するようになったと思います。生徒一人一

人に社会性が身につけてきた証拠だと自分では思っています。

一年間の委員長としての



仕事を通して、リーダーを務める大変さを知ることができました。この一年間の経験をこれから活かしたいです。最後になりましたが、一年間ご協力いただいた全ての方々に感謝しています。ありがとうございました。

## 環境専門委員会

三年A組 吉永花菜

環境専門委員会は「自分から学校をきれいにする意識を持ち、十分間黙働清掃をしよう」という目標のもと活動してきました。目標を達成するために、新しく「清掃ボランティア」という活動を始め、特別に清掃をする機会を作り、「自分から」という意識を高めることができたと思います。

ます。しかし、見回りをする中、話をして



「黙働」の徹底はできませんでしたが、私は、一年間で仕事を真剣に取り組むことの大切さを学ぶことができました。また、先生方の支えや、総務・委員の協力があったから活動ができたと思います。一年間ありがとうございました。

## 保健専門委員会

三年A組 山本詩音

保健専門委員会は、「季節の変化に対応できる健康な

情報発信」を配布してきました。この活動をきっかけに、様々な病気やけがの予防法、対処法を知ってもらえたと思います。

# 部活動紹介

## 野球部

「僕を成長させてくれた三年間」

三年B組 大場 脩

振り返ってみれば、この三年間が僕を変え、成長させてくれたと感じています。三年間二人で辛い時も苦しい時も頑張ってきました。人数が足りず、他校と合同チームを組むことになり、保護者の方々にたくさん苦勞をかけた。本当に感謝しきれません。また、下手くそな僕たちを一から鍛えて下さった瀧戸先生。新人戦で三位になり、初の中部大会に進出できたのも、中体連での快進撃も瀧戸先生のご指導あつてのものだと感じています。たくさんの方々を支えられ、僕たちの三年間は、最高に充実したものになりました。今一番僕が楽しみなのは、可愛い後輩達の活躍です。今年の夏、市で優勝し県大会で躍動している後輩たちの姿を見るのが楽しみです。



## バドミントン部

三年B組 高橋芽依



なことに挑戦し、部活では部員を一つにまとめることができました。新体制初の団体戦では優勝することができ、良いスタートを切ることができました。そして、集大成となる中体連の大会では目標を達成することはできませんでしたが、最後まで諦めずに戦い抜くことができました。

このように私たちの部活が充実したのは、先生方やコーチ・家族がどんな時でも支えてくれたからです。今後の生活でも感謝の気持ちを忘れずに生活していきたいです。

私の三年間の部活動はかけがえない最高の思い出です。



## 外部活動

剣道、バスケットボール、陸上競技、水泳、古武術、硬式野球、サッカー





## 図書専門委員会

三年A組 藤栄亜有那

図書専門委員会では「図書室の利用者数と読書量を増やし、本に親しみをもってもらう」を目標に活動してきました。

目標を達成するために、新しく「本紹介」を行ってきました。その結果、図書室にきてくれる人が増え、本を借りてくれる人も増えました。そ



体づくりをしよう」を目標に活動してきました。この目標を達成するために、季節に対応した内容で「健康

委員長になり、最初はまとめることがあまりできませんでした。けれど、委員のみなさんや先生方に支えてもらい、様々な活動ができ、充実した一年にすることができました。一年間ありがとうございました。

## 放送専門委員会

三年B組 稲葉菜桜

放送専門委員会は「全校生徒に聞きやすく、頼りにしてくれるような放送づくり」という目標をもとに一年間活動してきました。

目標を達成するために、アンケートを行い多くの活動を実施してきました。すべてが上手くいく訳ではありませんでした。しかし、放送が聞き

やすいと言う方も増え、目標達成に近づいていることを実感できて嬉しかったです。この一年間、大変なことも多くありましたが、いろいろな人の支えがあつてここまでやってこれたと思います。一年間ありがとうございました。ごさいまし



して本に親しみをもちてもらおうことができたと思います。

この一年間とても大変でしたが、良い経験ができたと思います。これまで活動してこれたのは、先生方の支えや、総務・委員の協力があつたからだと思っています。一年間ありがとうございました。



## 吹奏楽部

三年A組 吉永花菜



と共に作り上げるために、基礎練習にとりくみ、話し合いもしました。コンクールでは、昨年度の結果を越えることを目標にして、部員が一丸となり、頑張りました。結果は目標に届き、日々とりくんできた成果が出たと思うと嬉しかったです。コンクールでは、

本当に多くの人の支えがありました。支えてくれた人への感謝を忘れず、一・二年生も頑張つてほしいと思います。



## 美術部

二年A組 田村彩夏

私たち美術部は、一年生四人、二年生三人という少ない人数で活動しています。

体育祭の横断幕製作では、より良い物をつくらうと、レタリングしたり色の塗り方を工夫したりしました。時間をかけて丁寧に良い物をつくりあげることができました。また、傘立ての札を新しくついたり、掲示するための絵や切り絵、ポスターなどをつくったり、積極的に活動に取り組んでいます。

今年は、一年生が入ってきて部員が増えました。だから、全員で協力して、楽しみながら、たくさん作品をつくっていきたいです。そして、多くの人に見てもらえるように、頑張っていきたいです。





## 3年生 修学旅行



## 2年生 職場体験

## 1年生 入学式・遠足



## 編集後記

広報教育委員長 深澤宏之  
一年間、子どもたちが様々な行事や活動などを通して、社会や地域の方々と触れ合っていく中で成長していく姿をこの「おやどり」を通して感じていただければ幸いです。令和という新しい時代を迎えた中で、最初の本誌発刊に際してはたくさんの方々のご協力をいただきました。本当にありがとうございました。

### 編集委員

#### 広報教育委員

生子幸代・渡邊陽子・堀池香波

#### PTA三役

洞口裕正・高橋憲裕・堀池聡美  
瀬瀬芳隆・堀池紀子・堀池由美

#### 担当教職員

大澤みどり・鈴木杏子

